



# きらめき亀山21 かめさん

きらめき亀山21広報部  
amani@helen.ocn.ne.jp

第4号

2001年7月21日発行

## 全体交流会ーただ聴くだけでなく皆が自由に 発言できる場としてスタート！

### 子どもを取り巻く問題課題

～6月定例会交流会 発言/提案タイムより～

#### ー発言抄録ー

- ・池田小の事件に関連して、昼生小の場合であれば、地域での対応をどのように考えるか、具体的検討が必要になっている。
- ・容疑者も被害者の一人と見ることができる。精神的に大人に成りきらずに大人になってしまっている。
- ・昭和36年に亀山ローソクに就職した。当時の社長谷川さんはモラロジー運動を推進していた。  
モラル低下が今日の経済を含めた社会の低迷をもたらしている。荒れた伊勢五十鈴中学校に秩序を取り戻させた中山先生という方がおられる。小さい時(6歳まで)の躰が大切。損得で判断するのではなく、善悪を判断基準として目標を持って行動すべきだ。
- ・「地域に開かれた学校」とは相反する「防備する学校」になる矛盾。
- ・西小のフリー参観が、今回の事件で急遽中止になったのは残念なことだ。  
<「学校の管理体制」に限定せず、広く子どもの問題について意見交換>
- ・子どもが身に危険を感じたときに駆け込みが出来る「SOSの家」が設けられている。PTAだけの対応では限界がある。
- ・週5日制になり、学校開放を進めている矢先の出来ごとで大きなショックを受けている。

- ・井田川小では、親子活動やフリー参観など年に3回、子どものことを考える、子どもに本物に触れさせる機会がある。
- ・声掛けを進めて顔見知りを増やす。プライベートとの兼ね合いはあるが。
- ・地域社会と学校とがもっと密接に関わり合う必要がある。
- ・学校の完全開放か、あるいは完全閉鎖かということになる。
- ・個々の事柄には、画一的ではなく色々な対応方法がある。よりベターな方法での対応が望まれる。
- ・ブラジルでは、親は学校側に顔写真を貼った名札(一種のIDカード)を提示して、子どもを引き取ることが出来る。
- ・アメリカでは2重にガードされた環境の中に子どもの遊び場がある。
- ・大人同志の挨拶が乏しい。
- ・県の研修センターで、高校生の挨拶訓練を見る機会があった。
- ・挨拶運動を復活させてはどうか。

7月定例会交流会でもテーマに取り上げて、話し合いを続けることになりました。

目次:

子どもを取り巻く 問題課題 こどもの分科会	1
きらめき納涼七夕祭 点訳奉仕の話 まちなみ保存	2
あゆを考える研究会 国際交流 バリアフリー	3
ちよつといいとこ 願いごと募集中	4
市橋さらさんとの 懇談会	4
これからの行事	4

### 発言・提案タイム

“きらめき亀山21”が活動を始めて6ヶ月が経過しました。  
一方的な話をただ聴くだけで終わらせるのではなく、参加された方がみんな、初めて参加された方も自由に発言できる、何かを発言できる機会の場作りとして、共通テーマについて語り合うことを企画しました。  
次回のテーマは、この場でその都度予告しますので、テーマに関心のある方を誘い合わせてご参加ください。提案、相談、ご意見などをどんどん出してください。

### 第2回市民交流会

来年の1月20日(日)に開催することに決定



6月21日の全体定例会

### 第4回 こどもの分科会

6月9日(土)19:30～

約20数名の参加者があり、2グループに分かれて活発な意見の交換会が行われました。1グループは学校週休2日制に伴うゆとり教育について2グループは不登校について(めだかの学校の説明等)限られた時間の中で充実した話し合いの場が持てたと思います。



廃品で作った  
エコ七夕飾り



こんな竹(長さ6m)を32本  
立てます

# きらめき納涼七夕祭 商売を考える分科会他

日時:8月4日(土)~5日(日)夜9時まで

かつて、亀山の商店街には恒例の笹飾りがあり、まちに賑わいとふれ合いをもたらしました。

懐かしいあの賑わいをもう一度、“亀山はこんなまちでありたい”、そんな願いを短冊と飾りにこめて

みんなで手作りの笹飾りを復活させましょう。

はるかアフリカ ケニヤからも笹飾りが届きます。

日本語教室からもそして全国から  
願いごとが……

















**8/1(水) 16:00~** 竹切り出し  
 阪上花樹園

**8/2(木) 13:00~** 飾り付け  
 西小体育館 **17:00~**も同じく

**8/3(金) 17:30~** 商店街へ  
 七夕飾り取り付け

**8/4~5(土日) 納涼会**  
**8/5(日) 21:00~** 撤去  
**8/6(月) 8:00~** 掃除

**人手がいっぱい要ります!**

















## 点訳奉仕の話 「亀山点訳友の会」 米沢和美さん

### 第3回町並み保存分科会 気付きの種をまこう

亀山は、城下町・宿場町である。関には無い良さがいっぱいある。それを旧東海道沿いの住家の皆様に気付いて頂きたい。家の前の道でなく前の道は東海道だ。それに気付いてすごい歴史ある道 東海道で生活しているのだすごくええ処に住んでいる。気付きの種をまこう

### 野の花 出合い散歩

小川町今福、今里の自然  
蛍の群舞、山野草、野鳥、  
鷺や鷹の仲間、猪、鹿、狐、  
栗鼠、猿など、



苔むした古刹の石垣と  
アジサイ

日赤三重県奉仕団の活動として、昭和63年から視覚障害者のための点訳奉仕をしています。

亀山市のほかに、東員町、関町、大宮町、飯高町などにも活動拠点があります。

亀山点訳友の会は会員が現在14名、内男性は2名。亀山では、点字が読める人が少ないので、カラオケの歌詞カードを作るなどといった、リクエストに応える機会がありません。

点訳書を製作し、津の盲人センターへ納めています。これまでの例では、法大に通学している女性からの要望で環境関係の書物を点訳したり、日本産業の歴史を点訳したことがあります。

以前は、手による点訳作業でしたが、今はパソコン操作の点訳になっています。鈴鹿国際大や飯高高校から中古パソコンを譲り受けて、使っています。

個人として、小学校の国語の教科書に点字のことが取り上げられているので、井田川小や白川小に、点字の話をしに出向きました。また、点字指導もしています。中途視覚障害者への支援が課題になっています。

## 6月21日定例交流会

### ●参加者からの提案

交流会の席作りについて、円形の席にすると、お互いの顔が見えて皆さんの発言がし易くなると思います。

### ●企画からの提案

①21日交流会での発言時間の予約を受け付けます。テーマと発言希望時間を15日までに、企画スタッフまでご連絡下さい。

②「亀山点訳友の会」の紹介のように、亀山市の中で活動されているいろんな会やグループ、個人のお話を聴く機会を、今後も作っていくこと

にします。

③亀山市では昨年度から、行政の施策や事業について市民に広く知ってもらうため、行政出前講座が始まりました。本年度も継続して実施されます。大いに利用したいものと思います。

<第2回市民交流会を来年の1月20日(日)に開催することに決定>



## 環境分科会:鈴鹿川の あゆを考える研究会スタート

分科会の5目標の1つ「川・池に本来の魚類を取り戻したい」の関連テーマとして、今回第一回の研究会の開催となった。

この会はアユを中心にあらゆる魚を戻すため、様々な分野の人達と現状・原因・方策等話し合い実行していく事を目的としている。

出席者は、国土交通省・県・市・漁業組合・学校・棚田保存会・清友会・魚好きで川の変化を心配する方々等あらゆる分野の34名であった。

出席者からの意見(抜粋)

- ・下流にはアユは居る。堰堤で阻まれて、さ迷っていることは確かだ(見える)
- ・アユを放流しても増水で下流へ流されたアユは堰堤より上流へは登れない
- ・淀みが少なく魚の留まる場所が少ない。だから、増水で流されてしまう

・堰堤に魚道があっても川床が低くなり、設定当時のような役割を果たしていない

・今までは利水、治水で環境は二の次であったが改める時期がきている。以前は、川には側流があり、アユ、ウナギ、ナマズがよく捕れた。メダカさえ見えない。農業利水として、伏流水のくみ上げが多すぎる。川床の低下の原因でもある。

-----  
このように、アユを愛する人、魚が大好きな人、水遊びの好きな人、そして水が・川が、生命の

原点として、生物一人が共存出来ることを考え・望んでいる人の意見がでました。これからは森・川の構造や、水質などを見学や経験者・専門の人に学び、目的に向けて進みたいと思います



34人も参加者を集めた  
鈴鹿川のあゆを考える  
研究会 6月3日  
(あいあい2F研修室)



国際交流分科会も  
七夕祭りに参加準備

次回の予定:8月7日 PM.7.30~9.00

場所:亀山市総合保健福祉センター「あいあい」2F研修室

テーマ:岐阜県での(魚のための)三実験河川の話・・・国土交通省の方の話  
川の見学計画

## 国際交流分科会

秋の交流会は10月7日(日)に仮設定しました。

今回は初回につき、日本語学校の生徒を中心に交流会を企画します。

一般公開は状況を見ながら段階的に拡大

8月の納涼会七夕飾りに亀山国際交流の会も日本語学校の生徒達と一緒に参加することとし一人10個以上の飾りを作成することを決めました。

日本語学校の生徒への浴衣着付け練習をします 7月8日 参加 3名

次回7月15日(日)古市宅 見学歓迎  
財)三重県国際交流財団<MIEF> 筒井さんより MIEFの紹介

助成金等の紹介

## バリアフリー分科会

ひまわりの会公開座談会は行政や保育などの関係者が多かった。もっといろんな人に来てもらいたかった。

ひまわりの会サマーデイキャンプについて

8月19日10時~2時 石水溪

去年 健常の小中学生との触れ合い

今年 親子で理解を深めるデイキャンプ

地域の人や学校の先生など理解して欲しい人を集める

行政の方との交流(行政関係者も子供と接して欲しい)

ボランティアの募集 食事はボランティアにお願いする

ボランティアを含めて60名前後

7月27日14時から井田川小学校で階段昇降機のデモンストレーション、興味ある人はどうぞ



## ちょっといいとこ発見



京口坂門の下の照光寺さんの入口に安藤広重の絵にかかれた亀山の様子のたて看板があります。これは鈴鹿市の近藤さんというペンキやさんがボランティアで建てられたものですが一度見てください。皆さん行政が立てたとおもっているようですのでぜひ宣伝したくてお伝えします。彼らは東海道の各宿場町に安藤広重が書いた絵そのままに立て看板をかかげています。

中浦豊子

# 商店街 七夕飾り

ホームページもご覧ください。  
YAHOO,GOOGLE等の  
検索サイトからきらめき亀山で  
入れます。

<http://www1.ocn.ne.jp/~kesmito/kirameki/>

「きらめき亀山21」七夕祭りにたくさんの飾り付けや願いごとの短冊を募集しています。

多数のみなさまからの作品をお願いします。

願いごとはホームページでも受け付けています。

ページ上で公開しプリントして短冊にします。

国内国外を問わず遠くの友人達にもEメールで呼びかけてください。

「きらめき亀山21」  
のHPに専用の願い  
ごと受付ページが  
あります。



## 今後の「きらめき亀山21」関連の行事

7月22日(日)	国際秋の交流会 企画会議	市役所3F
7月24日(火)19:00 ~21:00	人いきいきネット ボランティア国際念 鈴亀会議	あいあい2F 研修室
7月28日(土) 19:00~21:00	市橋さらさんとの 懇談会 主催:支える会	あいあい2F 大会議室
8月6日(月) 19:30~	国際交流分科会	市役所3F
8月7日(火) 18:30~21:00	バリアフリー 分科会	あいあい2F
8月7日(火) 19:30~21:00	鈴鹿川のあゆを考 える研究会	あいあい2F
8月15日(水) 19:30~	企画. 広報. リーダ 会議	市役所3F
8月19日(日)10時 ~14時	ひまわりサマーデー キャンプ	石水溪
8月21日(火) 18:30~	生涯学習	市役所3F
8月21日(火) 19:30~	全体交流会	市役所3F

## 妻としてそして民族を超えた母としてアフリカの地で生きる

### 市橋さらさんとの懇談会

市橋さらさんは隆雄さんとスラム住民の救済活動が続けており教育がなく貧しい人たちに単なるモノを与える援助でなく自立を支援するための活動をしています。

幼稚園を設立し園長として幼児とその親にも全ての人を愛することのできる人間として親子共に成長するよう実践と啓蒙活動をしています。また家庭では長男、長女、次男の3人と孤児院にいた幼児2人を養子にむかえ、その子達の母として多忙な日々をこなしておられます。

7月28日(土)午後7時~9時

場所:総合保健福祉センターあいあい  
2F大会議室

参加無料です。広く市民の皆さまの  
来場をお待ちしています!

遠い国アフリカについて、また民族を越えた子育てについて皆で自由に語り合える場にしたいと思っています。

主催:市橋隆雄さんを支える会